

アジア主要国の景気概況

～ 中国・N I E s ・A S E A N ・インド～

< 2 0 0 5 年 1 1 月号 >

【目次】

．中華圏・韓国

- 1 ．中国経済の概況・・・景気は投資・輸出の好調を背景に堅調持続 ... p . 1
- 2 ．中国の主要指標解説：一段と進む輸出先の多角化 ... p . 3
- 3 ．台湾経済の概況・・・輸出回復で景気回復傾向もさらに着実に ... p . 4
- 4 ．韓国経済の概況・・・輸出の好調を背景に景気回復テンポ速まる ... p . 5

．A S E A N ・インド

- 1 ．タイ経済の概況・・・輸出が内需の鈍化を相殺し景気は持ち直し ... p . 6
- 2 ．インドネシア経済の概況・・・原油高への対応の遅れが景気に逆風 ... p . 7
- 3 ．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p . 8
- 4 ．インド経済の概況・・・製造業・農業生産ともに堅調に推移 ... p . 9
- 5 ．A S E A N 経済の注目点・・・深化する対中貿易関係 ... p . 10

- ．アジア通貨・株価動向 ... p . 11



【お問い合わせ先】調査部(東京) 海外経済班

野田 (E-Mail : ndmariko@ufji.co.jp)

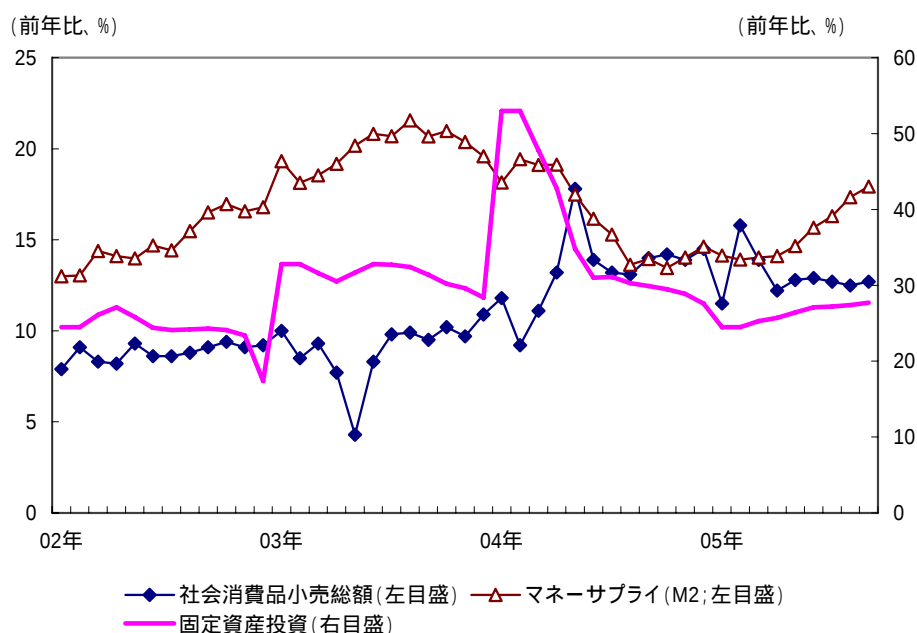
本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。

．中華圏・韓国

1．中国経済の概況

- ・ 景気は、投資の増勢持続と輸出の好調を背景に、堅調な拡大を続けている。10月20日発表の7～9月期の実質GDP成長率は前年同期比9.4%と03年7～9月期以来9四半期連続の9%台の成長となった。
- ・ 都市部の投資額50万元以上の固定資産投資は、年初には政府のマクロコントロール（引き締め政策）もあり前年比24.5%増にまで鈍化したものの、1～9月期は前年比27.7%増と、緩やかに持ち直している。
- ・ 輸出は、足元やや伸び率が鈍化しているものの、アジア・欧州向け、機械・電機製品を中心に堅調が続いており、9月は前年比25.8%増となった。7月21日の人民元改革後の元レートの上昇幅がわずかなものに止まっていることから、これまでのところ輸出に大きな悪影響は見られない。こうした投資の拡大持続と輸出の好調を背景に、9月の鉱工業生産（付加価値額）は前年比16.5%増と堅調に推移している。
- ・ 一方、9月の社会消費品小売総額も前年比12.7%増と堅調に推移している。乗用車の販売台数は、国産車メーカーの販促もあり、9月には前年比31.1%増と前月（同26.3%増）から伸び率が加速している。
- ・ 物価面では、9月の消費者物価上昇率は食料品価格の一段の安定から前年比0.9%に低下しているものの、生産者物価は原材料や燃料価格の上昇を背景に前年比4.5%と依然として高水準で推移している。

主要経済指標の動き



(注) 固定資産は年初からの累計の前年比、04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。
(出所) CEIC 他

【中国・香港の主要経済指標】

				2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	05/2Q	05/3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月		
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%				9.5	9.4	9.5	9.4						
			前年比%	8.3	9.5	9.5	9.5	9.4	9.5	9.4						
		名目GDP成長率	前年比%	8.1	11.6	16.6	16.6	14.9	14.2	13.7						
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	8.8	9.0	13.3	14.2	13.7	12.6	12.6	12.7	12.5	12.7			
		うち市	前年比%	14.6	14.9	18.1	15.0	14.7	13.7	13.6	13.8	13.5	13.6			
		うち県	前年比%	6.0	12.7	16.0	14.3	12.8	11.0	10.6	10.2	10.8	10.8			
		うち県以下	前年比%	7.6	9.2	11.8	11.9	11.2	10.3	10.6	10.6	10.3	11.0			
		自動車販売台数	前年比%	37.5	33.5	16.9	9.8	▲ 0.8	19.3	15.5	25.2	9.5	12.9			
		うち乗用車	前年比%	56.4	71.5	19.3	7.5	▲ 9.3	26.6	32.0	38.8	26.3	31.1			
		消費者自信指数	期中平均	97.3	93.1	92.9	92.6	93.9	94.5	94.4	94.4	94.5	94.3			
		消費者期待指数	期中平均	97.3	92.4	91.7	92.0	94.6	95.2	95.3	95.1	95.4	95.3			
	投資	固定資産投資(都市部・50万円以上;累計ベース)	前年比%	17.4	28.4	27.6	27.6	25.3	27.1	27.7	27.2	27.4	27.7			
		うち不動産・居住用建物	前年比%	21.9	29.7	25.3	25.3	24.4	20.0	19.5	20.0	19.8	19.5			
		うち国内企業	前年比%				26.1	25.5	27.7	28.4	28.0	28.2	28.4			
		うち製造業	前年比%				36.3	25.6	35.1	36.1	35.1	35.7	36.1			
		うち鉄鋼	前年比%				26.9	▲ 1.4	18.6	23.4	19.3	20.5	23.4			
		うち輸送機械	前年比%				43.2	41.5	46.9	47.7	47.4	50.6	47.7			
		うち電気機械	前年比%				64.2	40.2	56.3	51.5	58.1	54.8	51.5			
		うち情報通信機器	前年比%				32.7	40.3	32.3	19.1	23.6	19.7	19.1			
		直接投資契約額(累計ベース)	前年比%	19.6	39.0	33.4	33.4	4.5	19.0	21.8	19.2	20.7	21.8			
		直接投資実行額(累計ベース)	前年比%	12.5	1.4	13.3	13.3	9.5	▲ 3.2	▲ 2.1	▲ 3.4	▲ 3.0	▲ 2.1			
		不動産景気指数	期中平均	104.4	107.1	105.8	105.1	102.8	101.8	101.8	101.9	101.9	101.6			
		貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	30.3	25.4	32.8	28.1	16.6	23.3	28.7	10.5	10.6	7.6		
			輸出(ドルベース)	前年比%	22.1	34.6	35.4	35.6	34.7	30.9	29.1	28.6	33.1	25.8		
			輸入(ドルベース)	前年比%	21.2	39.9	35.8	30.4	12.2	16.0	19.6	12.4	23.2	23.2		
	対米貿易収支		10億ドル	42.7	58.6	80.3	25.5	21.4	27.7	32.1	10.3	10.6	11.2			
	対日貿易収支		10億ドル	▲ 5.0	▲ 14.8	▲ 20.7	▲ 3.0	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 5.1	▲ 1.5	▲ 1.6	▲ 2.0			
	外貨準備		期末10億ドル	286.4	403.3	609.9	609.9	659.1	711.0	769.0	732.7	753.2	769.0			
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	12.7	16.7	16.3	15.0	14.5	16.5	16.2	16.1	16.0	16.5			
		うち国有企業	前年比%	11.5	14.1	13.7	13.0	10.9	11.1	11.2	11.3	11.1	11.3			
		うち株式企業	前年比%	14.3	18.0	16.6	15.6	15.8	18.8	17.7	18.0	17.3	17.8			
		うち外商・港台澳企業	前年比%	13.3	19.6	18.5	15.4	13.7	15.1	16.7	16.5	16.3	17.3			
		在庫額	前年比%	2.6	10.1	20.2	23.7	21.0	20.3	21.5	21.3	21.7	21.6			
		うち鉱物	前年比%	▲ 3.5	▲ 2.8	20.8	34.0	44.9	39.0	40.6	41.9	39.7	40.3			
		うち素材	前年比%	3.0	8.6	25.4	30.3	25.3	25.7	29.2	29.1	28.9	29.6			
		うち機械	前年比%	3.4	17.9	19.5	21.5	19.3	16.4	16.2	15.7	16.8	16.0			
	所得 雇用	発電量	前年比%	13.3	14.2	15.0	14.6	14.7	13.7	13.6	14.8	12.6	13.5			
		都市家庭一人当たり所得	前年比%	18.2	12.0	11.8	11.1	11.5	12.4	12.4	12.3	11.9	13.0			
		鉱工業雇用者数	前年比%	▲ 0.3	11.9	7.2	7.0	4.9	9.3	10.3	10.6	10.6	9.7			
		労働力市場求人倍率	期末	0.89	0.88	0.88	0.94	0.94	0.95	0.97						
	物価	製造業/全産業求人比率	期末%	25.8	31.6	31.6	31.9	33.5	31.9	32.0						
		消費者物価指数	前年比%	▲ 0.8	1.2	3.9	3.2	2.8	1.7	1.3	1.8	1.3	0.9			
		うち食品	前年比%	▲ 0.6	3.4	10.0	6.9	6.1	2.7	1.2	2.3	0.9	0.3			
		うち家庭設備・家庭用品	前年比%	▲ 2.5	▲ 2.6	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 0.3	0.2	0.0	0.2	0.3			
	金融	生産者物価指数	前年比%	▲ 2.3	2.3	6.1	7.9	5.6	5.6	5.0	5.2	5.3	4.5			
		マネーサプライ(M2)	前年比%	16.9	19.6	14.5	14.5	14.2	15.7	17.9	16.3	17.3	17.9			
		インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	2.12	2.17	2.11	2.06	1.90	1.25	1.21	1.22	1.20	1.22	1.29		
		株価指数(上海総合)	期末	1,358	1,497	1,267	1,267	1,181	1,081	1,156	1,083	1,163	1,156	1,093		
		為替レート(元/ドル)	期中平均	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.14	8.23	8.10	8.09	8.09		
		為替レート(円/元)	期中平均	15.1	14.0	13.1	12.8	12.6	13.0	13.7	13.6	13.7	13.7	14.2		
	香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	1.8	3.1	8.2	7.2	6.2	6.8						
うち民間消費			前年比%	▲ 1.0	▲ 1.0	6.8	5.8	4.4	2.7							
うち固定資本形成			前年比%	▲ 4.5	0.9	4.1	▲ 1.4	0.4	3.5							
名目GDP成長率			前年比%	▲ 1.7	▲ 3.4	4.7	4.5	4.5	5.7							
消費		小売販売数量指数	前年比%	▲ 2.6	▲ 0.6	9.1	7.3	7.6	6.5		5.7	5.2				
		不動産	前年比%	▲ 11.1	▲ 12.0	26.7	29.5	22.1	22.2		22.7	19.2				
		うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	▲ 6.4	▲ 0.2	44.9	52.7	22.8	38.0		39.2	14.1				
貿易		不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	▲ 5.1	▲ 2.8	40.6	17.1	▲ 13.2	57.3		8.5	27.7				
		貿易収支	10億HKドル	▲ 60.0	▲ 66.5	▲ 93.7	▲ 9.4	▲ 26.1	▲ 26.6	▲ 11.3	▲ 3.2	▲ 3.9	▲ 4.2			
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	5.4	11.6	15.8	15.3	10.5	12.5	12.5	8.1	12.7	17.0			
物価		輸入(香港ドルベース)	前年比%	3.3	11.6	16.8	11.7	8.1	10.1	11.5	6.5	12.9	15.1			
		消費者物価指数	前年比%	▲ 3.0	▲ 2.6	▲ 0.4	0.2	0.4	0.8	1.4	1.3	1.3	1.6			
		金融	マネーサプライ(M3)	期末%	▲ 0.9	8.3	8.6	8.6	8.6	8.2	8.1	9.1	9.2	8.1		
		ハンセン指数	期末%	9,321	12,576	14,230	14,230	13,517	14,201	15,429	14,881	14,904	15,429	14,386		

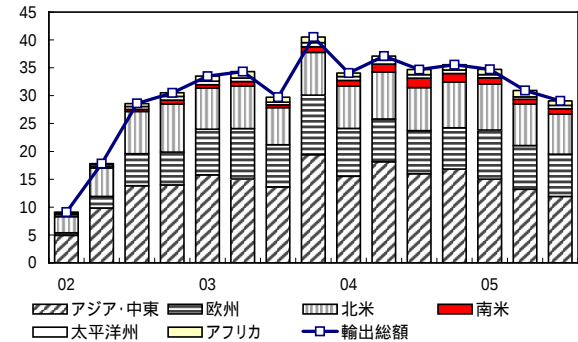
(出所) CEIC 他 (注) 不動産景気指数は05年より基準が改訂され、それ以前とは不連続。

2. 中国の主要指標解説：一段と進む輸出先の多角化

- 中国の主要輸出先はアジア・中東地域であり、その増加寄与率は4割強に上る。欧州と北米地域が寄与率25%程度でこれに続いている（図表1）。しかし、前年比伸び率の推移を見ると、主要輸出先地域以外の輸出も主要輸出先並みかそれ以上のテンポで増加しており、輸出先多角化の傾向がうかがえる（図表2）。

(図表1) 中国の輸出増加率地域別寄与度

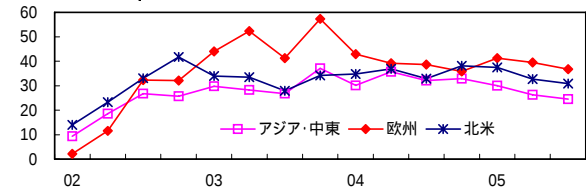
(前年比寄与度、%)



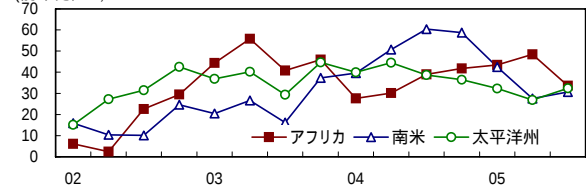
(出所) C E I C

(図表2) 中国の地域別輸出増加率の推移

(前年比、%)



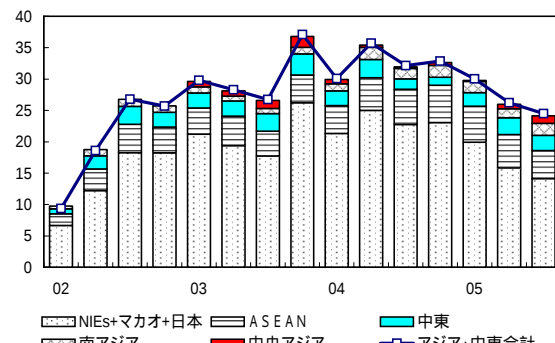
(前年比、%)



- こうした傾向は地域ごとに詳細に見た場合にさらに顕著となる。例えば、足元、アジア・中東地域では南アジア、中央アジア、中東向け、欧州では旧ソ連・東欧向けなど、それぞれ従来の主要輸出先以外への輸出が大幅に増加している（図表3～6）。
- この背景としては 従来の主要輸出先との貿易摩擦、輸出安定化のためのリスク分散、資源外交の一環といった要因が考えられる。

(図表3) 中国のアジア向け輸出域内地域別寄与度

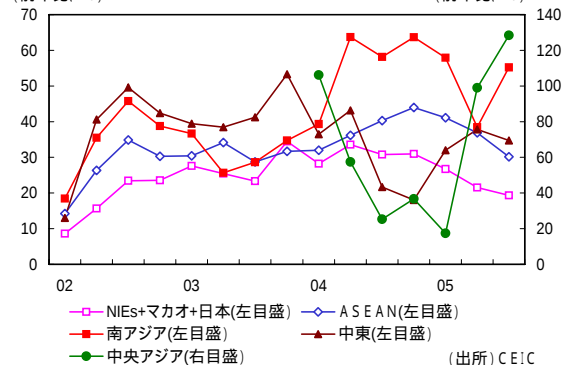
(前年比寄与度、%)



(出所) C E I C

(図表4) 中国のアジア地域別輸出増加率の推移

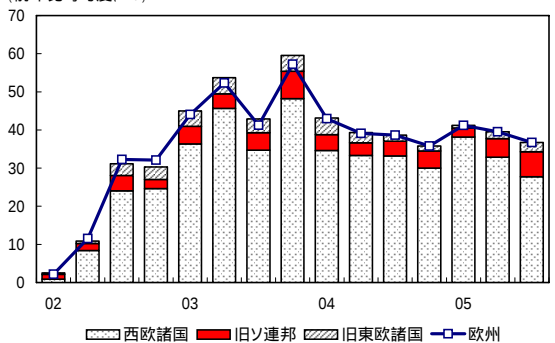
(前年比、%)



(出所) C E I C

(図表5) 中国の欧州向け輸出域内地域別寄与度

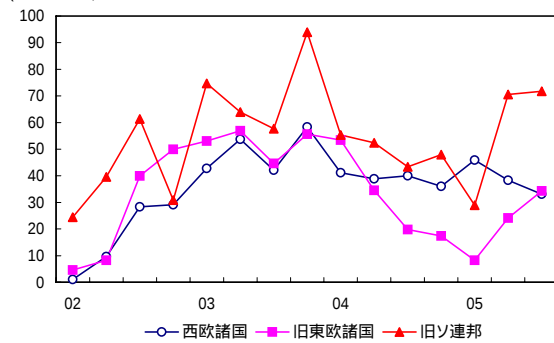
(前年比寄与度、%)



(出所) C E I C

(図表6) 中国の各欧州地域別輸出増加率の推移

(前年比、%)

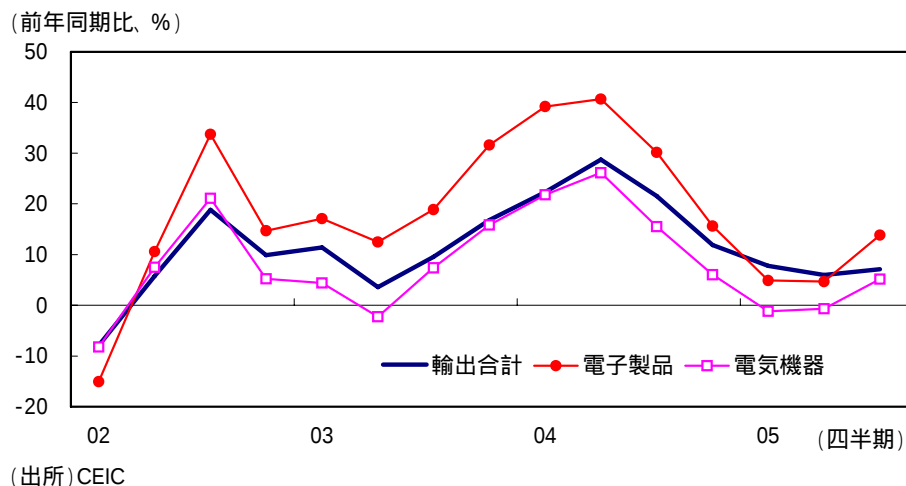


(出所) C E I C

3. 台湾経済の概況

- ・ 輸出の回復を背景に景気の回復傾向もさらに着実なものとなってきた。9月の輸出は、地域別には中国、香港など近隣アジア諸国向け、品目別には半導体など電子製品や電気機器を中心に、前年同月比8.5%増と8月(同7.6%増)からさらに加速。9月の輸出受注も同22.0%増と8月(同22.7%増)から2ヶ月続いて前年比2割増ペースの受注拡大が続いており、輸出の好調は当面続くと思われる。
- ・ 輸出の好調を反映して生産も堅調に推移。9月の鉱工業生産は前年同月比6.2%増となった。輸出好調の半導体受託生産大手のTSMCやUMCは7~9月期の稼働率がそれぞれ96%と78%と大幅に上昇したと報告している。
- ・ 一方、消費者物価は台風の被害による食品価格の上昇から8月も前年比3.1%と高止まりしている。個人負債の増加もあり、消費の先行きにはやや不安がある。

台湾：電子製品を中心に輸出回復



台湾の主要経済指標

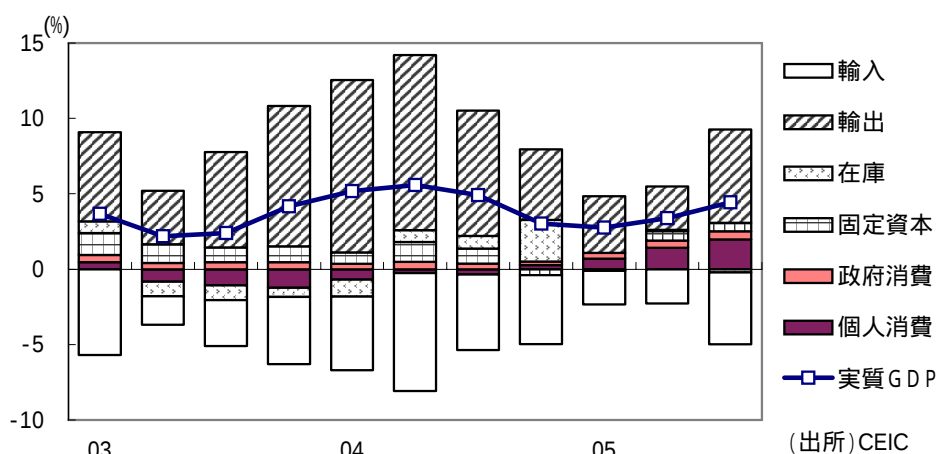
		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月
GDP (yoy)	実質GDP	3.9	3.3	5.7	3.3	2.5	3.0					
	うち民間消費	2.1	0.8	3.1	3.3	3.0	3.2					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	▲ 1.6	▲ 2.0	15.4	14.9	11.9	8.8					
生産	鉱工業生産 (yoy)	7.9	7.1	9.8	2.6	▲ 0.4	0.5	3.7	▲ 1.7	6.5	6.2	
	貿易収支 (10億ドル)	18.1	16.9	6.1	▲ 0.2	0.3	0.1	1.5	0.4	0.4	0.7	
	輸出 (yoy)	6.3	10.4	20.7	11.9	7.8	6.0	7.1	5.3	7.6	8.5	
貿易及び 対外 関連	輸出受注 (yoy)	11.2	12.6	26.5	27.1	20.1	15.1	17.8	8.7	22.7	22.0	
	輸入 (yoy)	4.9	13.1	31.9	26.1	12.6	10.6	9.8	9.3	11.1	9.0	
	経常収支 (10億ドル)	25.6	29.3	18.6	1.8	4.4	1.7					
雇用	失業率	5.2	5.0	4.4	4.2	4.2	4.1	4.3	4.3	4.4	4.1	
	消費者物価 (yoy)	▲ 0.2	▲ 0.3	1.6	1.8	1.6	2.1	3.0	2.4	3.6	3.1	
	マネーサプライ (M2, yoy)	2.6	5.8	7.4	7.4	5.6	6.7	6.4	6.5	6.2	6.4	
物価 金融	株価指数 (加権指数)	4,452	5,891	6,140	6,140	6,006	6,242	6,119	6,312	6,033	6,119	5,764
	短期金利 (オーバーナイト)	2.05	1.12	1.04	1.14	1.21	1.27	1.34	1.32	1.32	1.37	1.39
	為替レート (NTドル/ドル)	34.6	34.4	33.4	32.9	31.5	31.4	32.3	31.9	32.1	32.9	33.5
	為替レート (円/NTドル)	3.62	3.37	3.24	3.21	3.31	3.42	3.44	3.51	3.44	3.38	3.43

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

4．韓国経済の概況

- ・ 輸出の好調を背景に景気の回復テンポが上がってきた。7～9月期の実質GDP成長率は輸出の大幅な拡大から前年同期比4.4%と04年7～9月期以来1年ぶりに4%台の成長となった。また、02年のクレジットカード・バブル崩壊後、低迷していた消費も堅調な拡大が続き、成長率を押し上げている。ただし、消費の堅調は高所得層に支えられたものであり、依然として景気回復感の広がりが乏しい状況にある。
- ・ 10月の輸出は前年同月比13.4%増と伸び率こそ前月（同17.9%増）を下回ったが、船舶、一般機械、石油化学製品、鉄鋼、半導体などを中心に輸出金額は257億ドルと過去最高を記録し、依然として好調である。一方、輸入は資本財、消費財の輸入鈍化から同11.6%増と前月（同24.4%増）から伸び率が半減。10月の消費者物価の予想外の鈍化（同2.5%）もあり、内需の先行きにはやや不透明感がある。

韓国：7～9月期の実質GDP成長率は輸出を牽引役に前年同期比4.4%に加速



韓国の主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月
GDP (yoy)	実質GDP	7.0	3.1	4.7	3.0	2.8	3.4	4.4				
	うち民間消費支出	7.9	▲ 1.2	▲ 0.5	0.5	1.4	2.8	3.9				
	うち固定資本形成	6.7	3.9	2.2	▲ 1.3	▲ 0.3	2.1	2.0				
	うち設備	7.5	▲ 1.2	3.8	2.3	3.1	2.8	4.4				
生産	鉱工業生産(yoy)	8.0	5.0	10.4	6.7	3.8	4.1	6.9	6.9	6.4	7.2	
消費	小売売上高(数量,yoy)	8.2	▲ 2.0	▲ 1.4	▲ 1.7	1.2	2.5	2.4	1.9	3.8	1.6	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	10.3	15.0	29.4	7.3	6.3	6.1	5.2	1.8	1.4	1.9	2.9
	輸出(yoy)	8.0	19.3	31.0	21.2	12.7	9.0	15.4	10.7	17.9	17.9	13.4
	輸入(yoy)	7.8	17.6	25.5	23.6	14.7	15.1	20.6	16.7	20.8	24.4	11.6
	経常収支(10億ドル)	5.4	11.9	27.6	7.4	6.0	2.8	2.5	1.4	▲ 0.5	1.6	
	外貨準備高(10億ドル)	121	155	199	199	205	205	207	206	207	207	207
雇用	失業率(季節調整済み)	3.3	3.6	3.7	3.6	4.2	3.6	3.6	3.7	3.6	3.6	
物価	消費者物価(yoy)	2.8	3.5	3.6	3.4	3.1	3.0	2.4	2.5	2.0	2.7	2.5
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	14.1	3.0	4.9	4.9	5.3	6.0		7.0	7.1		
	株価指数(総合)	628	811	896	896	966	1,008	1,221	1,111	1,083	1,221	1,158
	為替レート(ウォン/ドル)	1,247	1,192	1,140	1,071	1,020	1,010	1,032	1,026	1,031	1,038	1,043
	為替レート(円/100ウォン)	10.0	9.6	9.5	9.8	10.4	10.7	10.9	10.9	10.7	10.9	11.1
	CDレート(3ヵ月物)	4.81	4.31	3.79	3.44	3.54	3.51	3.57	3.51	3.50	3.70	3.93

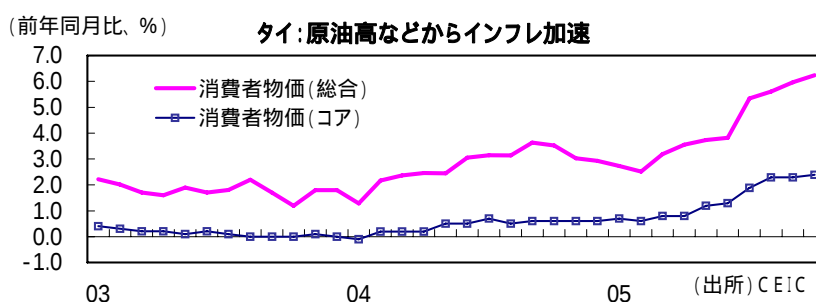
(出所)CEIC

(注)yoy=前年比(%)

・ A S E A N ・ イ ン ド

1 . タイ経済の概況

- ・ 景気は、内需の鈍化を輸出が相殺する形で、緩やかな持ち直しが続いており、中銀は今年の成長率見通しを 3.5～4.5% から 4.25～4.75% に上方修正した。
- ・ 9 月の輸出はコンピューター、自動車及び同部品、石油化学製品などを中心に前年同月比 21.0% 増と前月（同 22.9% 増）に続き、堅調な拡大となった。一方、総合消費指数、民間企業投資指数はいずれも前月に比べて伸び率が鈍化した。この要因として、原油高に伴う購買力の低下、中銀の利上げ（9 月と 10 月にそれぞれ 0.50% ポイント、合計 1.00% ポイントの利上げ）の影響が指摘されている。
- ・ 他方、10 月の消費者物価は原油高と旱魃による果物・野菜の価格高騰から前年同月比 6.2% と 98 年 9 月以来 7 年ぶりの高い水準となった。ただし、原油価格が既に軟調に転じていること、2 度の利上げの影響で内需の伸びが鈍化し対外収支が改善していることなどから 12 月 14 日に予定されている次回の中銀金融政策委員会で引続き利上げが行われるかどうかは微妙な情勢である。



タイの主要経済指標

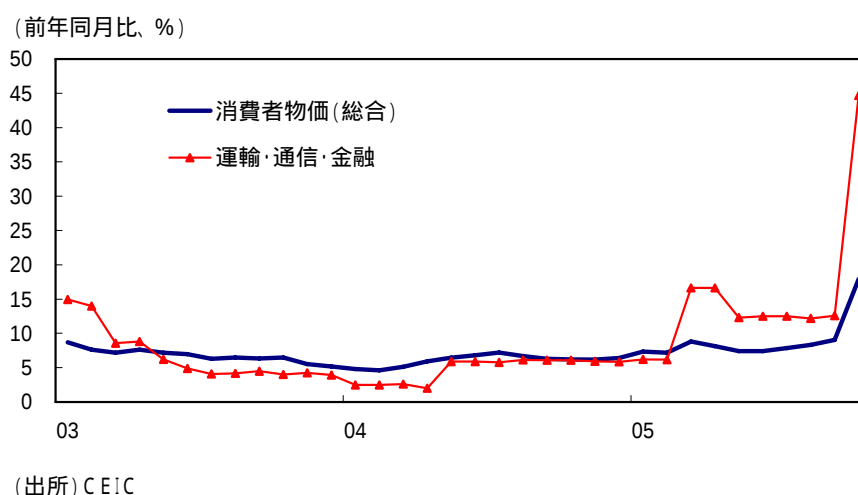
		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.3	6.9	6.1	5.3	3.3	4.4					
	民間消費	5.3	6.4	5.7	5.4	4.5	4.7					
	総固定資本形成	6.5	11.9	14.4	16.2	15.1	14.2					
生産	製造業生産指数(yoy)	9.0	13.9	11.1	9.1	3.8	8.0	6.8	4.9	11.2	4.7	
消費	総合消費指数(yoy)	4.6	5.4	3.7	1.4	0.2	0.9	1.4	▲ 1.2	2.8	2.5	
投資	民間企業投資指数(yoy)	12.3	13.7	12.3	7.5	7.7	9.9	7.3	8.3	8.0	5.6	
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	4.6	5.2	2.7	1.7	▲ 3.0	▲ 5.2	0.7	▲ 0.1	0.0	0.8	
	輸出(yoy)	5.4	16.4	21.8	20.0	12.4	11.6	20.1	16.3	22.9	21.0	
	輸入(yoy)	4.0	16.6	26.6	17.3	28.6	34.0	18.8	18.4	19.6	18.2	
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	7.0	8.0	6.6	2.8	▲ 1.5	▲ 4.7	1.2	0.2	0.1	0.9	
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	38.9	42.1	49.8	49.8	48.7	48.4	49.8	48.4	49.4	49.8	
雇用	失業率(季調前)	2.4	2.2	2.1	1.5	2.6	2.0	1.4	1.4	1.4	1.3	
物価	消費者物価(総合,yoy)	n.a.	1.8	2.8	3.2	2.8	3.7	5.6	5.3	5.6	6.0	6.2
	消費者物価(コア,yoy)	n.a.	0.1	0.4	0.6	0.7	1.1	2.2	1.9	2.3	2.3	2.4
金融	M2(10億 ^{ドル})	2.6	4.9	5.4	5.4	4.1	3.3	6.6	4.5	5.9	6.6	
	商銀貸出残高(yoy)	7.5	3.6	6.7	6.7	5.7	4.2	4.1	6.3	6.0	4.1	
	不良債権比率(3M基準,%)	15.7	12.6	10.7	10.7	10.7	10.3	9.9				
	株価指数(SET)	356	772	668	668	681	676	723	676	698	723	683
	為替レート(円/US\$)	43.0	41.5	40.2	40.2	38.6	40.0	41.3	41.7	41.1	41.0	40.9
	為替レート(円/US\$)	2.9	2.8	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8
	1ヶ月金利(3M)	2.15	1.56	1.62	2.17	2.55	2.68	3.53	3.15	3.50	3.95	4.25

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

2. インドネシア経済の概況

- 原油高とこれへの政策対応の遅れに起因する混乱から景気は減速傾向にある。
10月1日に実施された石油製品価格の大幅引き上げにより燃料費、公共輸送機関の運賃などの交通費が大幅に上昇し、10月の消費者物価上昇率は前年同月比17.9%と99年6月以来の高水準となった。中銀はこれを受けて11月1日に政策金利（中銀短期証券1ヵ月物）を1.25%ポイント引き上げ12.25%とした。
- 今後、インフレ加速に伴う実質購買力の低下、金利上昇に伴うローンを利用した消費支出の抑制などから消費の減速が懸念される。また、生産コストの上昇（燃料価格の上昇に加えてルピア安に伴う原材料価格の上昇など）から生産活動にも影響が出る可能性がある。中銀は7～9月期の実質GDP成長率を5.2～5.7%、05年通年の成長率を5.5～6.0%と見込んでいるが実現は厳しいと見られる。

インドネシア：石油製品価格の引き上げによりインフレが大幅に加速



インドネシアの主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月
GDP (yoy)	実質GDP	4.4	4.9	5.1	6.7	6.2	5.5					
	民間消費支出	3.8	3.9	4.9	3.8	3.2	3.5					
	総固定資本形成	4.7	1.0	15.7	18.3	14.1	13.2					
生産	製造業生産(yoy)	▲ 7.1	3.9	4.0	8.2	19.3	15.1		7.3			
消費	小売売上(yoy)	5.6	7.0	7.3	3.2	29.4	26.9	10.9	17.6	13.8	1.6	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	25.9	28.5	25.1	7.1	6.3	6.0	6.3	2.2	1.6	2.5	
	輸出(yoy)	1.5	6.8	17.2	32.1	32.2	24.2	10.0	19.9	10.0	1.9	
	(除く石油ガス,yoy)	3.1	5.2	18.0	33.3	35.1	26.9	5.7	17.3	3.4	▲ 1.7	
	輸入(yoy)	1.1	4.0	42.9	53.5	33.1	38.3	21.9	19.0	31.7	15.3	
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.8	8.1	3.1	0.3	1.4	▲ 0.5					
	外貨準備高(10億ドル)	32.0	36.3	36.3	36.3	36.0	33.9	30.3	32.2	31.2	30.3	
物価	消費者物価(yoy)	n.a.	6.8	6.1	6.3	7.8	7.6	8.4	7.8	8.3	9.1	17.9
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	4.7	8.1	8.1	8.1	9.1	10.1		11.6	13.8		
	株価指数(総合)	425	692	1,000	1,000	1,080	1122	1079	1,182	1,050	1,079	1,066
	為替レート(ルピア/ドル)	9,261	8,571	8,985	9,133	9,302	9,593	10,123	9,819	10,240	10,310	10,090
	為替レート(円/100ルピア)	1.35	1.35	1.20	1.16	1.12	1.12	1.10	1.14	1.08	1.08	1.14
	中銀貸付金利(3ヵ月)	15.25	10.17	7.39	7.30	7.29	7.79	8.98	8.45	9.25	9.25	12.09

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.4	5.4	7.1	5.8	5.8	4.1					
	民間消費	4.4	6.6	10.5	10.2	10.1	7.4					
	総固定資本形成	0.3	2.7	3.1	2.2	2.0	6.7					
生産	鉱工業生産(yoy)	4.6	9.3	11.3	7.6	5.4	2.3		0.2	4.1		
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	14.3	21.4	21.2	5.4	6.6	6.0		6.0	9.8		
	輸出(yoy)	6.9	11.6	20.5	16.1	13.7	10.8		2.9	12.5		
	輸入(yoy)	8.0	4.8	25.9	18.9	10.1	8.0		7.4	10.3		
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	8.0	13.3	14.9	12.9	20.9	17.9					
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	35	45	67	67	72	75	80	79	80	80	
雇用	失業率(%)	3.5	3.6	3.6	3.3	3.5	3.1					
物価	消費者物価(yoy)	1.8	1.1	1.4	2.1	2.4	3.0	3.4	3.0	3.7	3.4	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	5.8	11.1	25.4	25.4	25.7	32.2	24.2	30.3	27.9	24.2	
	貸出残高(yoy)	4.1	5.2	26.0	26.0	26.5	35.2	27.0	35.9	32.8	27.0	
	不良債権比率(3M基準,%)	10.2	8.9	7.5	7.5	7.2	6.7	5.5	6.6	6.4	5.5	
	株価指数(総合)	646	794	907	907	871	888	928	937	914	928	911
	為替レート(リギ/\$)	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.77	3.79	3.76	3.77	3.77
	為替レート(円/リギ)	33.0	30.5	28.5	27.8	27.5	28.3	29.5	29.6	29.4	29.5	30.4
	インターバンク金利(3M,%)	2.92	2.88	2.84	2.81	2.79	2.82	2.88	2.86	2.88	2.89	2.91

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

【フィリピンの主要経済指標】

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.4	4.5	6.0	5.3	4.6	4.8					
	民間消費支出	4.1	5.3	5.8	5.7	5.0	4.9					
	固定資本形成	2.3	2.2	4.2	4.3	▲ 4.4	▲ 1.4					
生産	鉱工業生産(yoy)	▲ 6.1	0.0	1.0	7.6	0.7	1.5		0.5	7.3		
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	▲ 4.0	▲ 4.2	▲ 4.4	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 1.6		▲ 0.2	▲ 0.6		
	輸出(yoy)	9.5	2.9	9.5	11.6	3.3	3.3		11.4	0.8		
	輸入(yoy)	18.7	3.1	8.8	6.4	▲ 6.5	3.4		▲ 3.1	10.1		
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	4.4	1.4	2.1	1.7	0.7	0.4					
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	12.8	13.9	14.4	14.4	15.4	16.7	17.8	16.7	17.1	17.8	
物価	消費者物価(yoy)	n.a.	3.5	6.0	8.1	8.5	8.2	7.1	7.1	7.2	7.0	7.0
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	9.5	3.3	9.4	9.4	12.2	13.4		14.5	16.3		
	株価指数(総合)	1,018	1,442	1,823	1,823	1,955	1,924	1,942	2,000	1,937	1,942	1,960
	為替レート(ペソ/ドル)	51.7	54.4	56.2	56.3	54.9	54.9	56.1	56.1	56.2	56.1	55.1
	為替レート(円/ペソ)	2.42	2.13	1.93	1.88	1.90	1.96	1.98	2.00	1.97	1.98	2.09
	TB(3ヵ月,%)	5.50	5.87	7.32	7.83	7.02	6.18	5.71	5.72	5.62	5.80	5.86

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

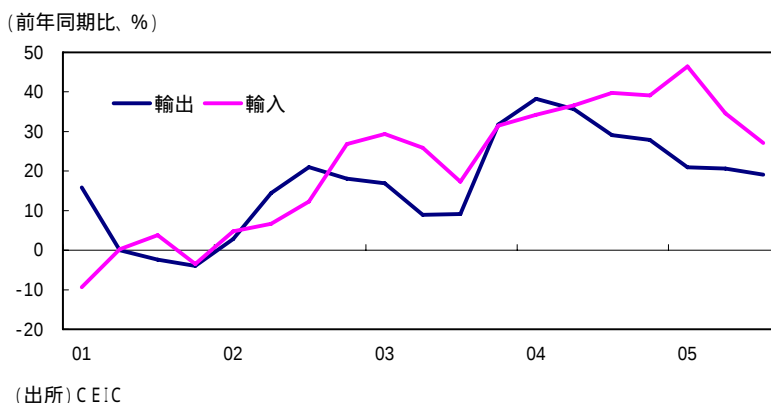
【シンガポールの主要経済指標】

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	3.1	1.3	8.4	6.5	2.7	5.2					
	民間消費	3.0	0.5	8.6	6.6	2.7	2.3					
	総固定資本形成	▲ 10.5	▲ 5.1	8.1	0.2	▲ 5.1	▲ 4.3					
生産	鉱工業生産(yoy)	7.6	3.0	13.0	13.7	6.1	6.1	12.9	7.7	10.4	20.4	
消費	小売売上指数(yoy)	▲ 1.0	8.7	13.5	7.6	6.1	11.6		10.7	8.6		
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	8.7	16.2	16.1	4.9	3.4	3.9	4.6	2.1	2.8	2.7	
	輸出(yoy)	2.8	15.2	24.6	22.2	14.7	13.3	14.7	9.2	19.3	9.4	
	輸入(yoy)	0.4	9.8	27.8	23.7	16.0	14.2	15.0	5.3	18.0	15.5	
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	15.7	27.0	27.9	13.1	12.3	15.3					
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	82	96	113	113	113	115	116	116	116	116	
雇用	失業率(季調,%)	3.6	4.0	3.4	3.0	3.3	3.4					
物価	消費者物価(yoy)	▲ 0.4	0.5	1.7	1.7	0.3	0.1	0.5	0.1	0.7	0.6	
金融	マネーサプライ(M2,%)	▲ 0.3	8.1	6.2	6.2	4.3	4.6	8.2	5.3	6.0	8.2	
	株価指数(ストリート)	1,341	1,765	2,066	2,066	2,141	2,213	2,305	2,353	2,275	2,305	2,217
	為替レート(\$/\$)	1.791	1.742	1.690	1.657	1.636	1.659	1.676	1.684	1.663	1.681	1.691
	為替レート(円/\$)	70.0	66.5	64.0	63.8	63.9	64.8	66.4	66.5	66.5	66.2	67.9
	インターバンク金利(3M,%)	0.94	0.74	1.05	1.40	1.92	2.08	2.15	2.00	2.06	2.38	2.52

4. インド経済の概況

- ・ 景気は堅調に推移していると見られる。8月の鉱工業生産は、製造業生産が前年同月比8.2%増と好調であったことから、同7.4%増と前月（同6.2%）に続き、堅調な拡大となった。
- ・ 生産の好調に伴う資本財・中間財等の輸入拡大と原油高から輸入の高い伸びが続いており、9月の貿易収支も32億ドルと高水準の赤字を計上している。貿易赤字の拡大に伴い経常収支赤字の一段の拡大が懸念されているが、中銀は国際的な競争力のあるソフトウェア等のサービス輸出や在外インド人からの送金も増加傾向にあり、当面大きな問題とはならないとの見方を取っている。
- ・ 一方、中銀は十分な降雨量により7～9月期の農業生産が堅調であることなどから05年度（05年4月～06年3月）の実質GDP成長率見通しを4月時点の約7%から7～7.5%に上方修正した。また、原油高を背景にインフレ圧力が高まっているとして10月25日に政策金利（翌日物レポレート）を0.25%ポイント引き上げた。

インド：生産拡大と原油高から輸入の高い伸びが続く



インドの主要経済指標

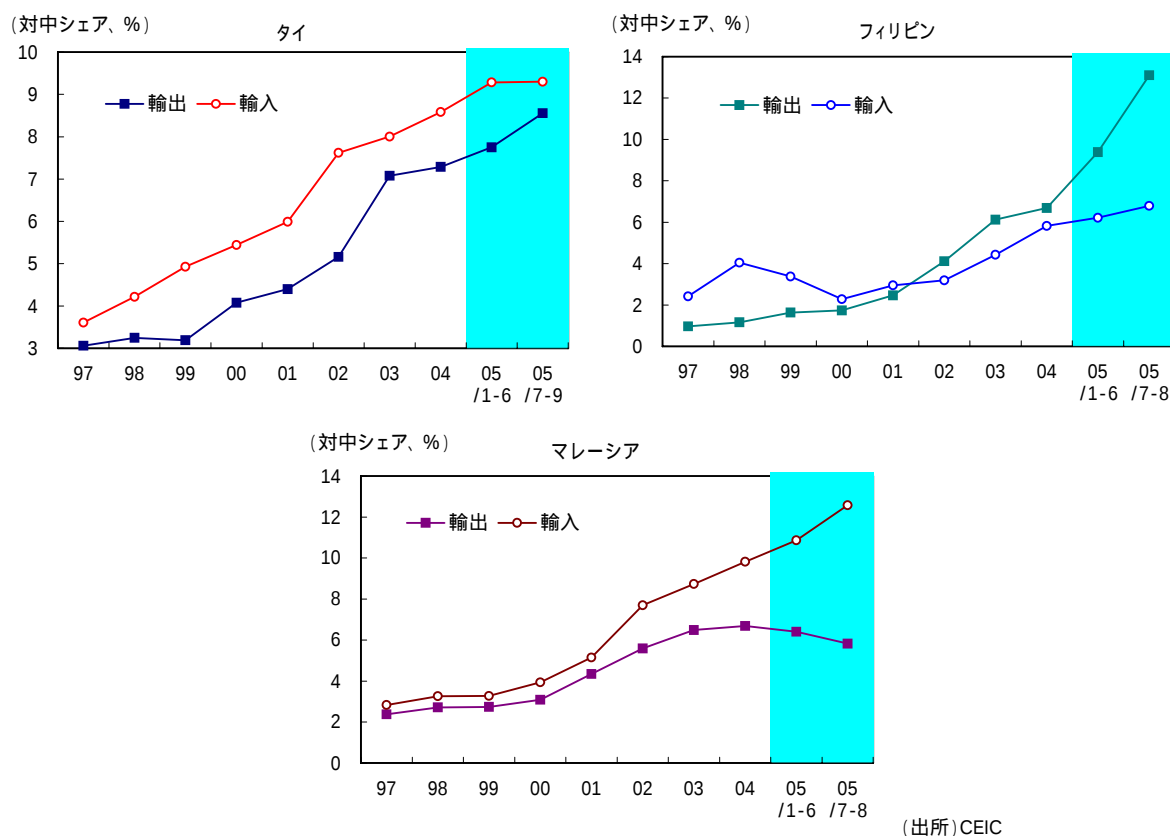
		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.7	7.3	7.2	6.4	7.0	8.1					
	農業生産	▲ 2.7	4.6	3.2	▲ 0.5	1.8	2.0					
	実質 GDP (年度)	4.0	8.5	6.9								
	農業生産 (年度)	▲ 7.0	9.6	1.1								
生産	鉱工業生産(yoy)	4.9	6.6	8.5	9.1	7.8	10.2		6.2	7.4		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	▲ 7.3	▲ 13.7	▲ 21.8	▲ 7.6	▲ 8.3	▲ 10.5	▲ 9.0	▲ 2.7	▲ 3.1	▲ 3.2	
	輸出(yoy)	13.8	16.7	32.4	27.8	20.9	20.6	19.1	26.8	24.9	7.5	
	輸入(yoy)	12.7	26.0	37.5	39.1	46.5	34.6	27.1	33.2	32.4	17.2	
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.1	6.9	▲ 0.8	▲ 5.5	0.2	▲ 6.2					
	外貨準備高(10億ドル)	67.0	97.6	125.2	125.2	135.6	132.4	136.9	134.6	138.1	136.9	
物価	卸売物価(yoy)	2.5	5.3	6.6	7.2	5.3	5.3	3.8	4.3	3.6	3.6	
	消費者物価(yoy)	4.3	3.8	3.8	4.2	4.2	4.0	3.7	4.1	3.4	3.6	
金融	マネーサプライ(M3,yoy)	15.9	13.0	13.0	13.0	12.4	13.7	17.8	14.1	14.3	17.8	
	株価指数(BSE Sensitive)	3,377	5,839	6,603	6,603	6,493	7,194	8,634	7,635	7,805	8,634	7,892
	為替レート(ルピー/ドル)	48.6	46.5	45.2	44.6	43.7	43.6	43.8	43.5	44.0	44.0	45.1
	為替レート(円/ルピー)	2.58	2.49	2.39	2.37	2.39	2.46	2.54	2.57	2.5	2.5	2.5
	TB3ヶ月	5.93	4.92	4.70	5.35	5.30	5.23	5.39	5.49	5.20	5.49	5.42

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、年度は4月から翌年3月

5. ASEAN経済の注目点～深化する対中貿易関係

- ・ 今年7月20日からASEANと中国の「包括的経済協力枠組み協定」に基づき、両者の間で各国が設定したセンシティブ品目を除く、工業製品等について関税引き下げが始まった（農水産物については早期関税引き下げ措置＜アーリーハーベスト＞として04年1月から実施済み）。
- ・ 今後、ASEANと中国は段階的に関税を引き下げて行き、2010年には自由貿易協定（FTA）を締結することを目指している。しかし、中国との貿易自由化によって、強大な供給力をバックにした中国製品にASEAN市場が席巻されてしまうのではないかとの懸念が各所で指摘されている。
- ・ ASEAN各国の対中貿易シェアは両者の経済発展を反映し、すでに関税引き下げ前から総じて拡大傾向にあるが、05年7月以降はやや国ごとに異なる展開が見える。例えば、タイ（7-9月期）、フィリピン（7-8月期）では、対中輸入シェアは05年1-6月期からほぼ横ばいであるのに対して、対中輸出シェアは一段と拡大している。関税引き下げを機に両国が競争上の優位を活かして、対中輸出を拡大していることがうかがえる。これに対してマレーシア（7-8月期）では対中輸入シェアが大きく拡大しており、マレーシアの国内産業が流入する中国製品により大きな競争上の圧力を受けていることが推測される。

ASEAN主要国の対中貿易シェアの推移

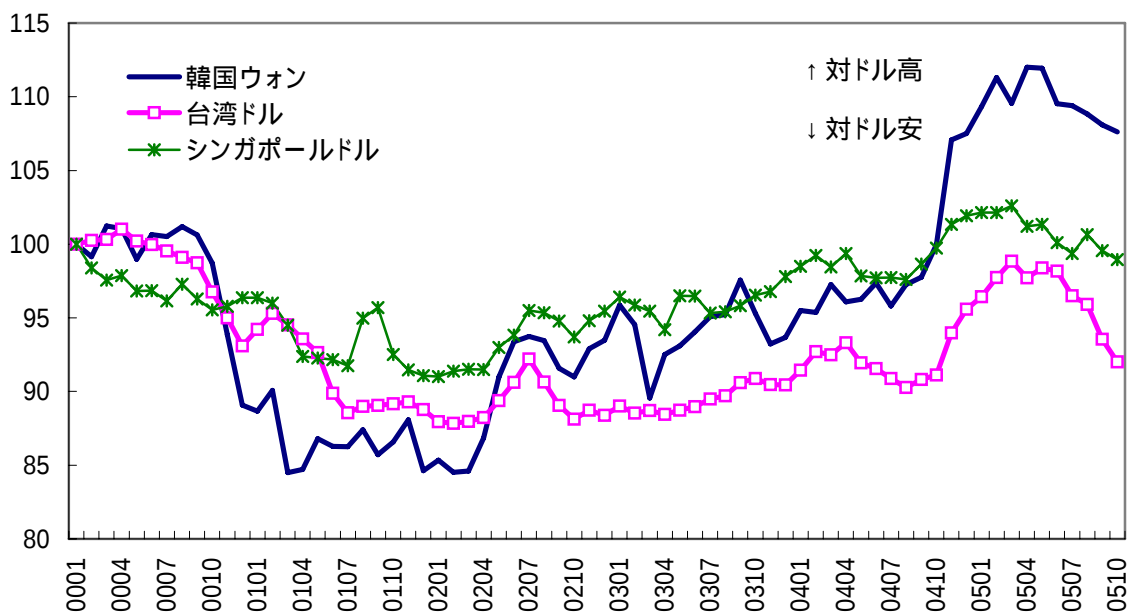


・アジア通貨・株価動向

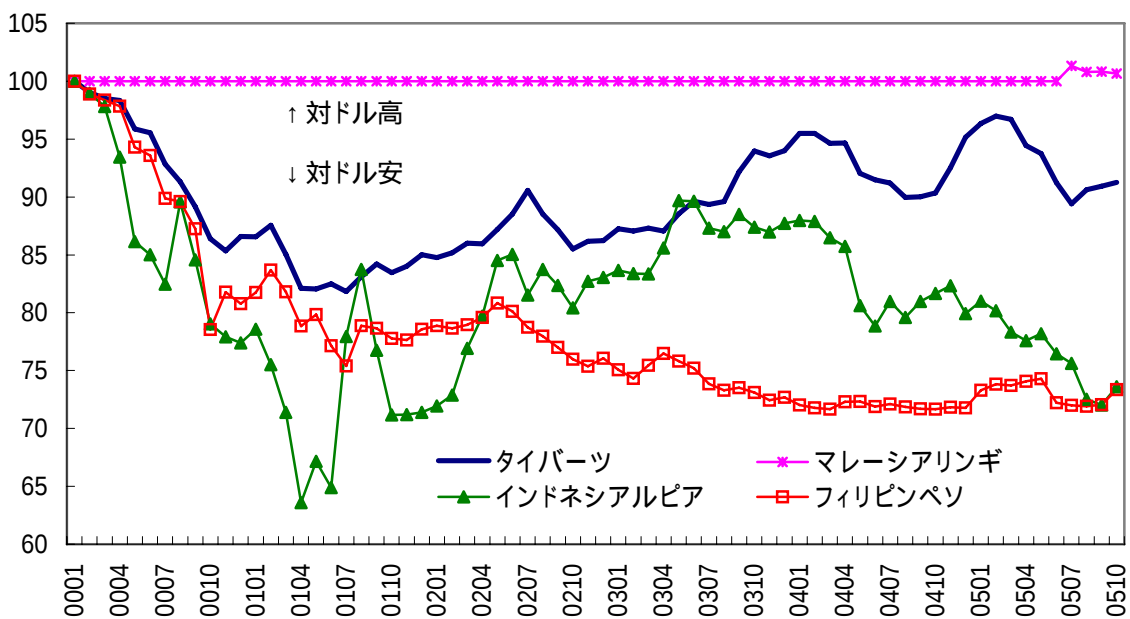
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

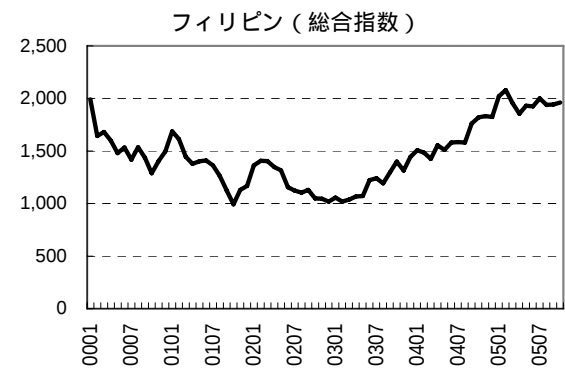
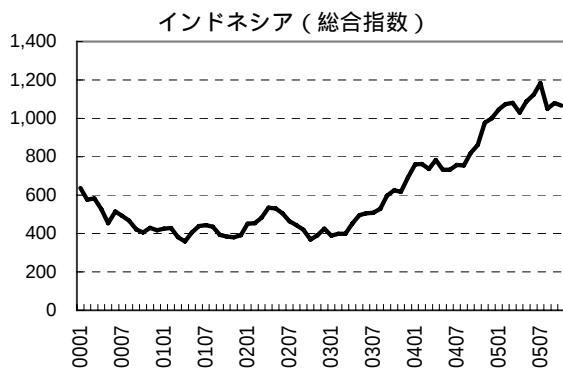
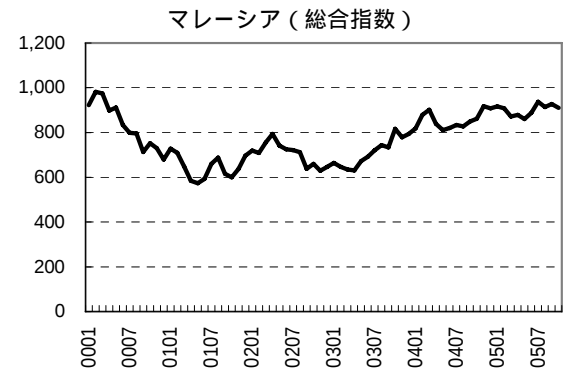
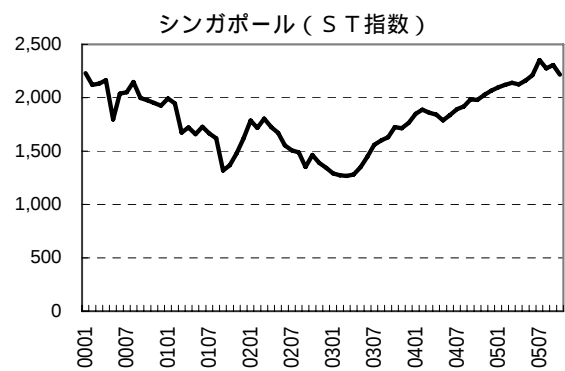
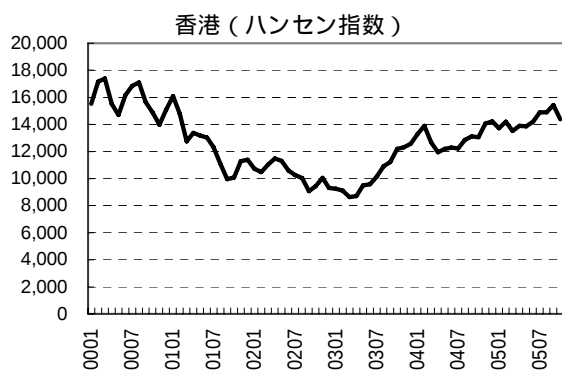
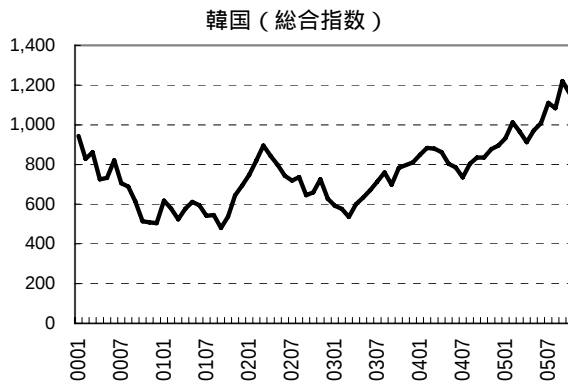


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向



（出所）CEIC